

「地域健康サポーター実習 (Living in Japan Kagawa)」 授業の紹介

外国人留学生のオンライン健康相談を開催

本学看護学科 2 年生の学生が地域健康サポーター実習の一貫として、専門学校穴吹ビジネスカレッジ日本語学科の外国人留学生を対象とした「オンライン健康相談」を令和 4 年 2 月 7 日（月曜日）、9 日（水曜日）に行いました。日本での生活を考えて来日した外国人留学生のヘルスリテラシーを高めるための支援として、今回は健康相談を通して、外国人留学生の生活における心身の健康を考え、これから看護職となる看護学生の倫理観を培うことを目指しました。

健康相談を行う前のオンライン講義では、専門学校穴吹ビジネスカレッジ日本語学科畑ゆかり先生に外国人留学生の動向についてご講演をいただきました。畑先生からは、医療職を目指す学生に向けて、誰に対しても平等に「相手のはなしをしっかりと聞く」ことを大切にしてほしいとメッセージがありました。

オンライン健康相談では、外国人留学生と交流しながら、健康に関する相談を受けました。本学の学生たちは、初めての外国人留学生の対応に緊張しながらも、笑顔で交流することができました。学生たちは、母国語を日本語としない人へ自分の言いたいことを伝えることの難しさを実感していました。

☆2月7日（月曜日）の
オンライン健康相談の様子は、
2月8日（火曜日）夕方の瀬戸内
海放送で放送されました。以下の
QRコードからご覧ください。



☆2月16日（水曜日）の四国新聞に掲載されました。



出典：四国新聞（令和 4 年 2 月 16 日）

